

T J A T活動報告書

報告者 山下 雅司

大会名	第6回となみ庄川散居村縦断マラソン
日時	令和 1年 11月 17日 (日) AM 9:00時～ PM 13:00時
会場	砺波チューリップ公園スタート・ゴール
対象	大会参加ランナー (3,094人)
参加者名	金田英治、末永明信、山下雅司、辻井康善、保科匠吾、林政良、林禎之、水上靖隆、福田秀継、(9名)

活動内容

『となみ庄川散居村縦断マラソン 2019』が11月17日【日】に砺波市の砺波チューリップ公園を発着点として庄川水記念公園との間を往復して行われました。当日は晴天に恵まれ、秋風もさわやかな最高のマラソン日和となりました。今年の参加ランナーは3094人で晩秋もおだやかな砺波平野を駆け抜けました。ゲストランナーは昨年に引き続き世界陸上に出場された富山県出身の野尻あずき選手が参加されました。

マラソントレーナ活動に参加したのは、末永明信、山下雅司、辻井康善、保科匠吾、林政良、林禎之、水上靖隆、福田秀継、金田英治の9名の会員で、午前6時50分に会場に集合し準備をしました。今年から開設する場所が変更となり、テントも大きくなりベット数も増えて施術がしやすい空間となりました。

今年のランナーの特徴は、走る前にテーピングや手技の希望者が増えた事です。特に男性は10代、50代、女性では30代が多かったです。

走り終えたランナー達が続々と来ると順番待ちの椅子までがいっぱいになりましたが今回からベット数も増やした事によりスムーズに施術を行うことができました。参加ランナーのうちの123名に的確な処置を行えたことに感動しました。

1例として今回の施術の中の50代男性ランナーの方で、両脚の下腿部に自発痛と痙攣を訴えられ、よくよく話を聞くと富山マラソンでも残り5キロで同じ症状が出たとのことで、こちらでの応急処置後にドクターの指示を受ける様に勧めた件もありました。

今回も無事に活動を終えられたことに感謝し、今後とも皆様に喜んでいただけるように続けていきたいと思えます。